

インクルージョン推進委員会 事業計画

委員長 杉 山 達 哉

私たちの住み暮らすつくば市は、日本屈指の研究学園都市として、大学・研究機関・民間企業が集積しています。しかし、私たちが知らない組織や人材が多くいます。この地域性・国際性に富んだ多様な文化や、価値観の集約された「地域人財」を、つくばに根付かせ多くの人財と共につくばの新時代を創造し、つくばならではのインクルージョン（地域的一体性）による、地域成長につながる新しい社会・文化を創り出す必要があるのです。

つくば市には、筑波大学・筑波学院大学・筑波技術大学の3つの大学があります。この多様な文化や価値観の集合体である大学の地域人財を巻き込み、つくばの新時代を創造し、一人ひとりの視点からの意見交換をすることで相互理解を深めます。また共につくばが有する地域資源を有益に活用し新たなまちづくりを創造することで、つくばの地域資源を知り、つくばを思う気持ちが芽生え、大学だけでなく地域住民や研究機関・その他関係諸団体の地域人財と共にインクルージョンを体現します。そして、他の街では得ることができない地域の成長につながる新しい文化を構築する事業を開催します。さらに、事業開催後は、より多くの地域人財宝がつくばに根付き、さらなる地域の成長へ向けてのインクルージョンを引き続き行っていけるよう検証を行い、多様な文化や価値観を持った人々が、対等に関わり合いながら共創していける未来への希望を抱ける都市つくばを構築していきます。

多種多様な人財とインクルージョンを体現することで、多様な文化や価値観の集約された新しい文化が産まれます。また、相互理解を深め、多様性を尊重することで、人財が根付き、地域資源が有益に活用される未来への希望を抱ける街つくばが創られます。

職務分掌

1. 地域人材を活用した事業の開催
2. 国際都市つくばの推進協力